

## 財政収支(1-12月)

(1) 1-12月の歳入は前年同期比48.0%増、税収は同51.3%増。歳出は前年同期比35.7%増。  
 (2) 1-12月の財政収支は1兆7,991.30億リラの赤字、プライマリーバランスは2,552.52億リラの黒字。

データ:財務省 単位:億リラ

歳入・歳出内訳	2024年1-12月(A)	2025年1-12月(B)	増加率 ((B-A)/A)
歳入(a)	86,728.32	128,354.77	48.0%
税収	73,052.79	110,494.67	51.3%
所得税	15,276.65	28,132.35	84.2%
法人税	8,902.16	12,238.74	37.5%
付加価値税(国内及び輸入)	23,266.17	32,801.29	41.0%
特別消費税	14,512.60	20,243.15	39.5%
その他税収	11,095.21	17,079.14	53.9%
税外収入等	13,675.53	17,860.10	30.6%
歳出(b)	107,806.14	146,346.07	35.7%
人件費	26,660.27	36,339.49	36.3%
物品及びサービスの購入	7,470.46	10,697.51	43.2%
経常移転	38,639.15	54,083.69	40.0%
資本支出	9,440.83	13,436.06	42.3%
支払利子(c)	12,704.55	20,543.82	61.7%
その他歳出	12,890.88	11,245.50	▲12.8%
財政収支(a-b)	▲21,077.82	▲17,991.30	14.6%
基礎的財政収支(a-(b-c))	▲8,373.27	2,552.52	130.5%

## 経常収支(1-11月)

(1) 1~11月の経常収支は、185.10億ドルの赤字(前年同期は56.95億ドルの赤字)。  
 (2) 1~11月の貿易収支(物品)は622.15億ドルの赤字で前年同期から赤字幅拡大、旅行収支は478.31億ドルの黒字で前年同期から黒字幅は拡大。

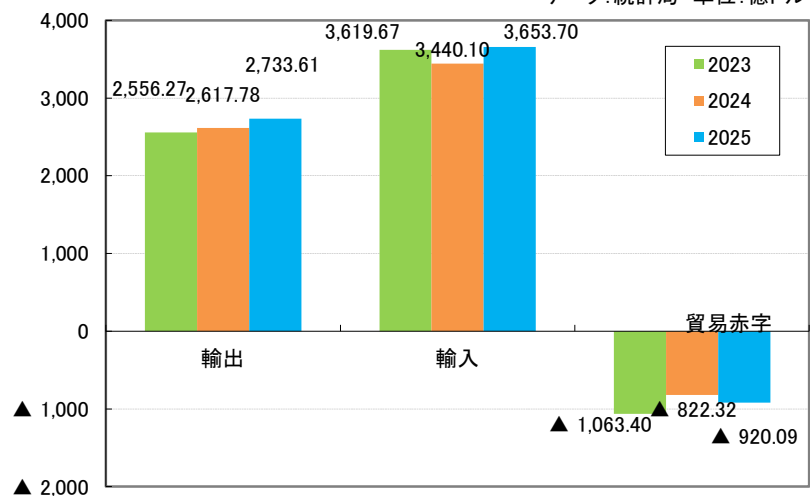
データ:中央銀行 単位:億ドル

内訳	2024年1~11月(A)	2025年1~11月(B)	増加率 ((B-A)/A)
経常収支	▲56.95	▲185.10	▲225.0%
貿易収支(物品)	▲497.55	▲622.15	▲25.0%
サービス収支	583.38	602.83	3.3%
旅行収支	467.78	478.71	2.3%
第1次所得収支	▲142.37	▲161.37	▲13.3%
第2次所得収支	▲0.41	▲4.41	▲975.6%
労働者送金	0.93	0.55	▲40.9%
資本移転等収支	▲1.17	▲1.45	▲23.9%
金融収支	▲147.54	▲366.84	▲148.6%
直接投資	▲39.73	▲37.16	6.5%
証券投資	▲131.58	18.12	113.8%
その他投資	3.27	▲168.89	▲5264.8%
外貨準備	20.50	▲178.91	▲972.7%
誤差脱漏	▲89.42	▲180.29	▲101.6%

## 貿易収支(1-12月)

(1) 1-12月の輸出額は2,733.61億ドル(前年同期比4.4%増)、輸入額は3,653.70億ドル(同6.2%増)となり、貿易収支は920.09億ドルの赤字(同11.9%赤字幅拡大)。  
 (2) 1-12月の輸出額におけるEU向けの割合は42.8%(前年同期は41.4%)、輸入額におけるEUからの割合は31.7%(前年同期は32.1%)となっている。

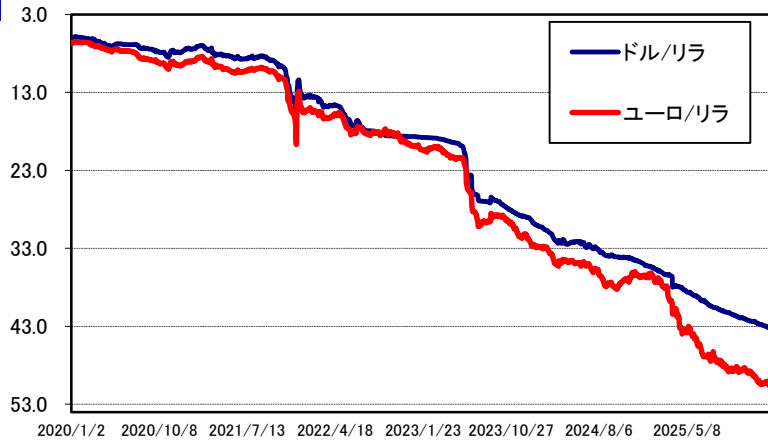
データ:統計局 単位:億ドル



## 為替(2026年1月)

データ:中央銀行 単位:リラ

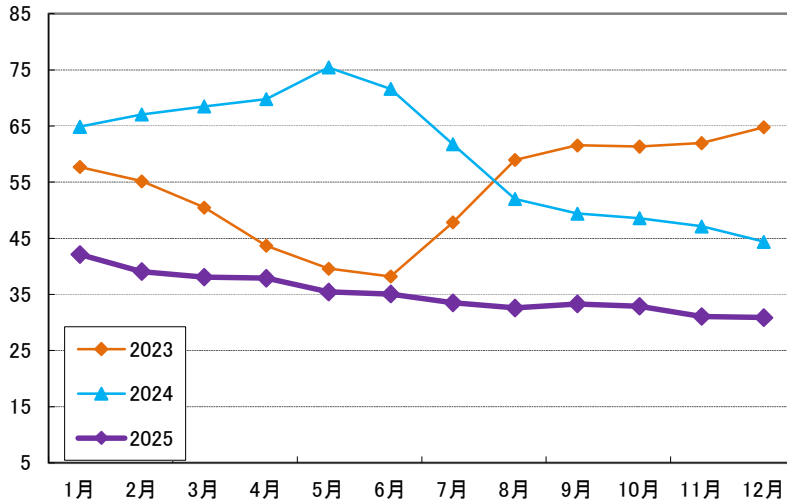
1月22日、トルコ中銀は政策金利を引き下げたが、市場予想通りの内容で、対ドル・対ユーロ共に反応は限定的。月末時点では1ドル=43.42リラ(前月末比1.25%安)、1ユーロ=51.49リラ(前月末比2.37%安)となった。



## 消費者物価上昇率(12月)

データ:統計庁 単位:前年同月比(%)

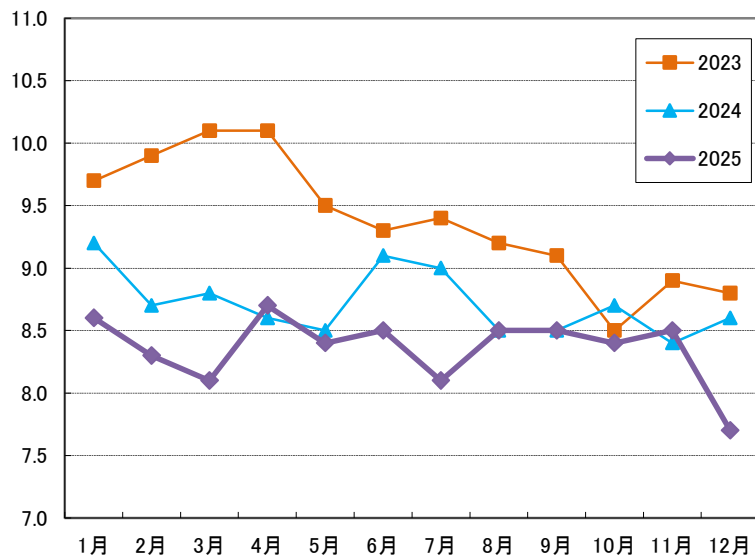
(1)12月の消費者物価は前年同月比30.89%増、前月比0.89%増。  
 (2)項目別にみると、前年同月比では教育が66.27%増となり最も上昇した。前月比では、情報通信が2.91%増となり最も上昇した。



## 失業率(12月)

データ:統計庁 単位:%

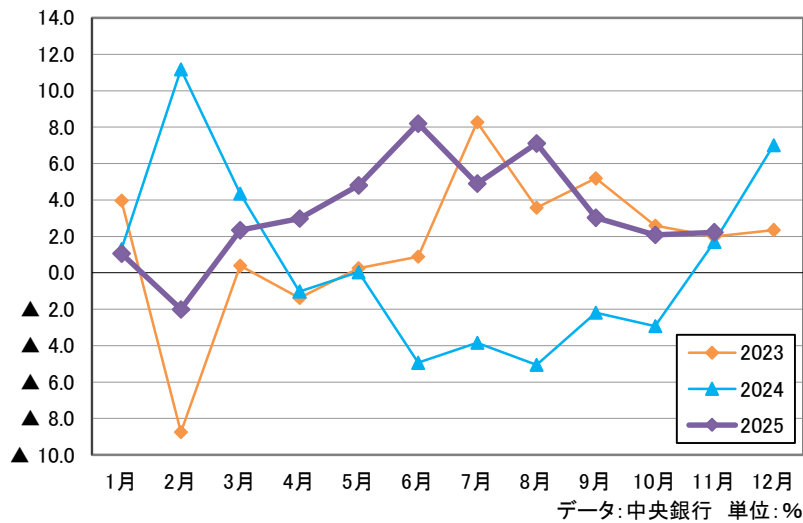
(1)12月の失業率(季節調整後)は7.7%となり、前月から低下。  
 (2)労働力人口は3,542.1万人、就労者数は3,268.5万人、失業者数は273.6万人。  
 (3)男性の失業率は6.3%、女性は10.5%。若年層(15-24歳)の失業率は14.1%となっている。



## 鉱工業生産(11月)

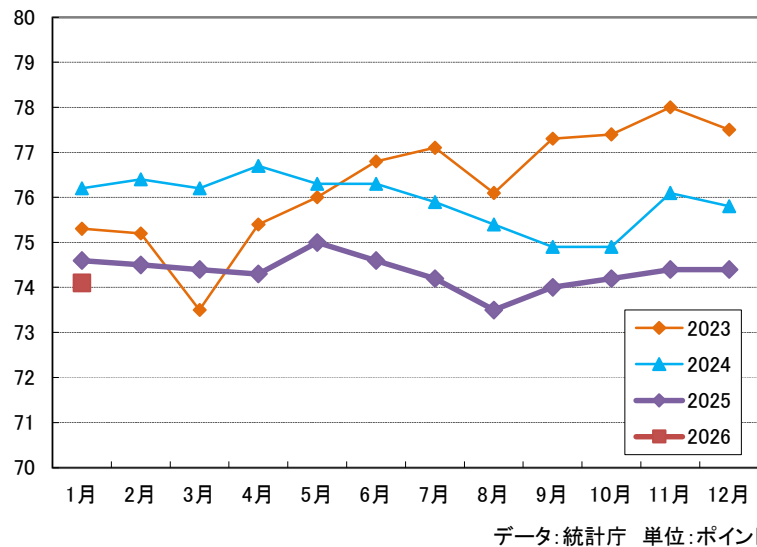
(1)11月の鉱工業生産指数は、前年同月比(日数調整後)2.2%増。  
 (2)分野別では、資本財が前年同月比10.4%増、中間財が同4.6%増、耐久消費財が同3.7%減となった。

データ:中央銀行 単位:前年同月比(%)



## 設備稼働率(1月)

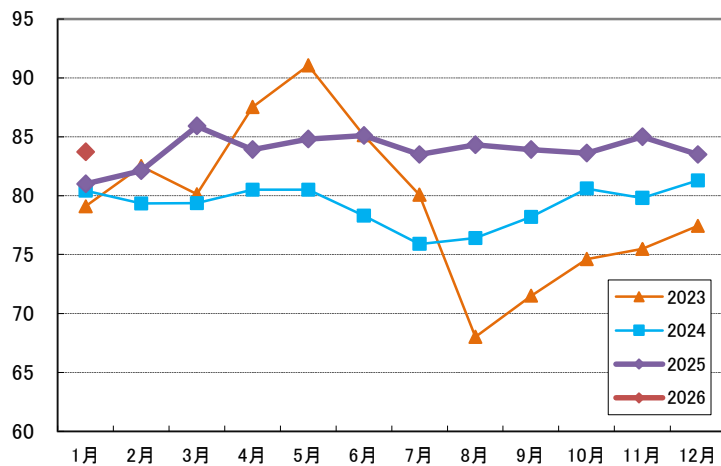
(1)1月の設備稼働率は74.1%となり、前月から0.3ポイント低下、前年同月から0.5ポイント低下。  
 (2)製造業の分野別では、木製品製造業(84.1%)が最も稼働率が高く、皮革及び関連製品製造業(61.5%)が最も低い稼働率であった。



## 消費者信頼感指数(1月)

(1)1月の消費者信頼感指数(季節調整値)83.7ポイントとなり、前月から0.2ポイント上昇。  
 (2)内訳では、「現在の家計の財政状況」、「今後12か月間の一般経済状況見通し」は前月から上昇。「今後12か月間の家計の財政状況見通し」、「今後12か月間の耐久消費財への支出見通し」は前月から低下。

データ:統計庁 単位:ポイント



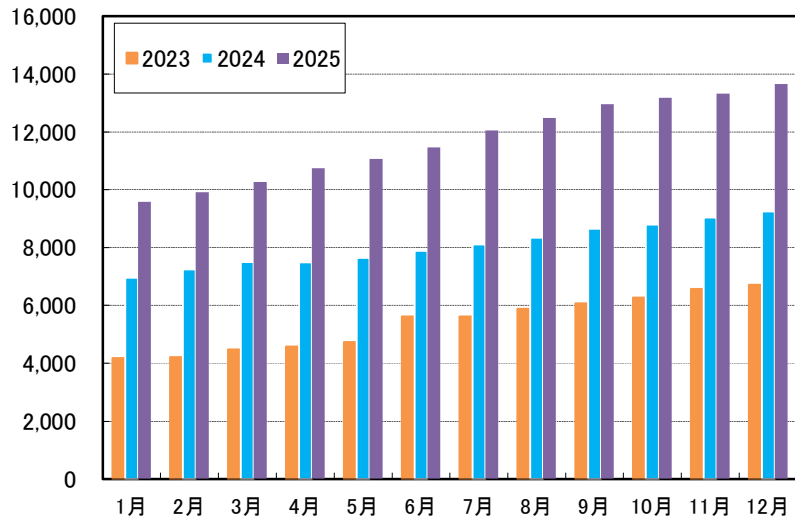
## 中央政府債務残高(12月)

(1) 12月末時点での中央政府債務残高は13兆6,561億リラとなり、前年同月比47.6%増、前月比2.5%増となった。

(2) また、国内債務比率は59.7%、自国通貨債務比率は46.9% (2024年末は43.9%) となっている。

(3) なお、債務残高のうち円は0.4%で、外貨ではドル、ユーロに次ぐ地位を占めている。

データ:財務省 単位:10億リラ

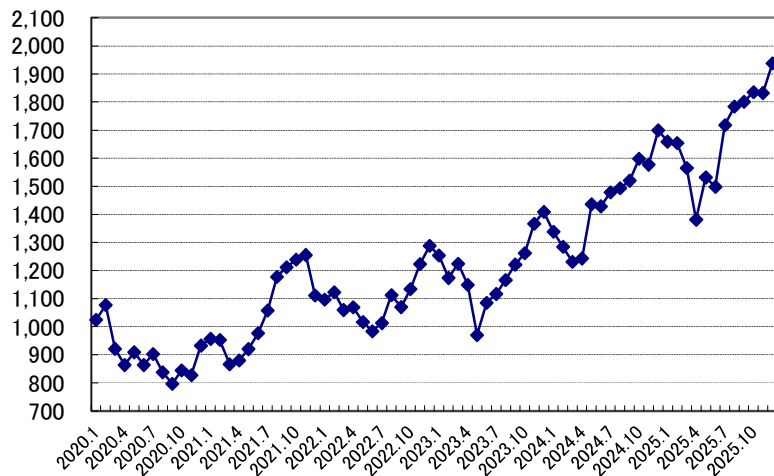


## 外貨準備高(12月)

(1) 12月末時点での中央銀行の外貨準備高(金を含む)は1,938.72億ドルとなった。

(2) 前月から106.30億ドル増加した。

データ:中銀 単位:億ドル

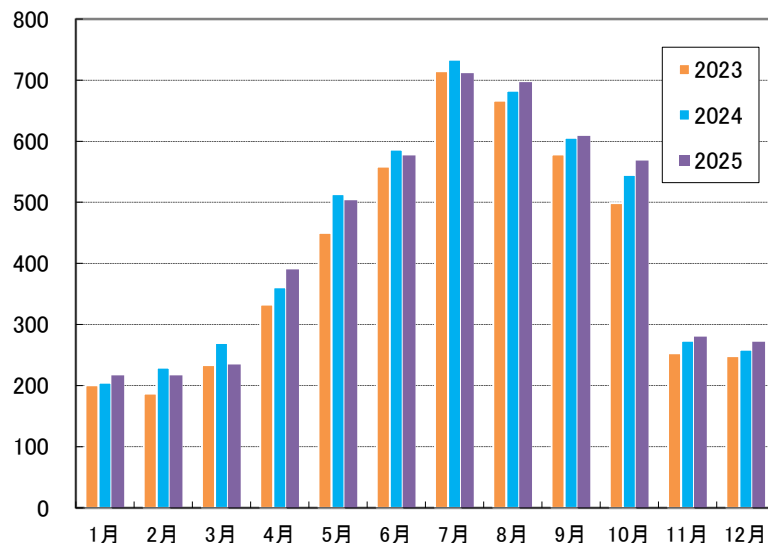


## 外国人訪問者数(12月)

(1) 12月の外国人訪問者数は2,718,036人で、前年同月比5.0%増。日本は12,236人であった(前年同月11,087人)。

(2) 国別ではドイツが最も多く、265,677人で全体の9.8%を占め、以下ブルガリア(258,244人)、イラン(254,908人)となっている。

データ:文化観光省 単位:万人

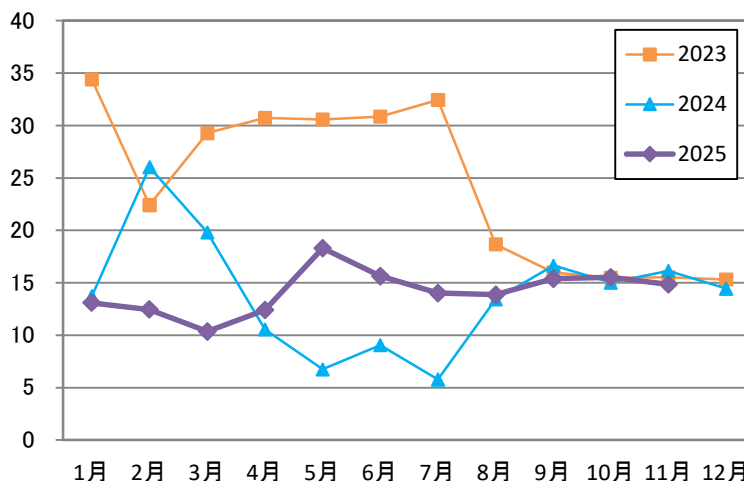


## 小売売上高(11月)

(1)11月の小売売上高は前年同月比(日数調整後)14.9%増、前月比(季節及び日数調整後)1.7%増。

(2)内訳は食品・飲料・タバコが前年同月比9.6%増、情報・通信機器が同29.7%増となった。

データ:統計庁 単位:前年同月比(%)

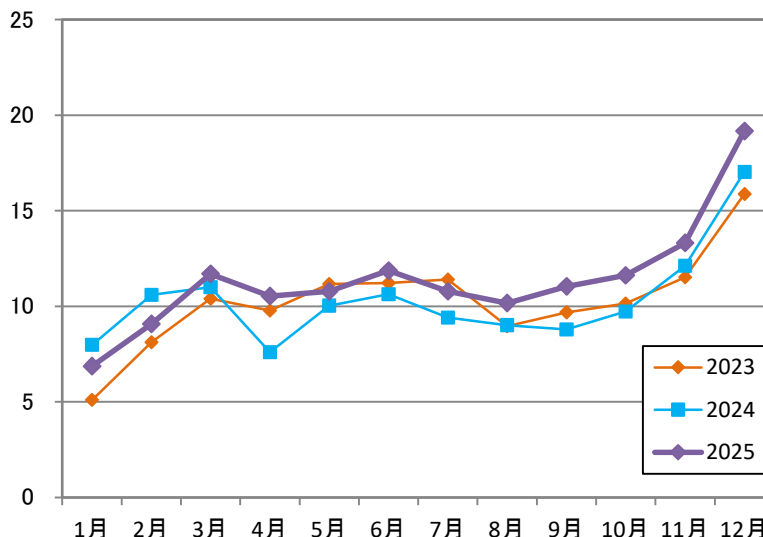


## 新車販売台数(12月)

(1)12月の新車販売台数は191,620台で前年同月比12.6%増。

(2)12月の内訳は乗用車が146,319台(前年同月比8.5%増)、小型商用車が45,301台(同27.8%増)となった。

データ:自動車販売協会 単位:万台



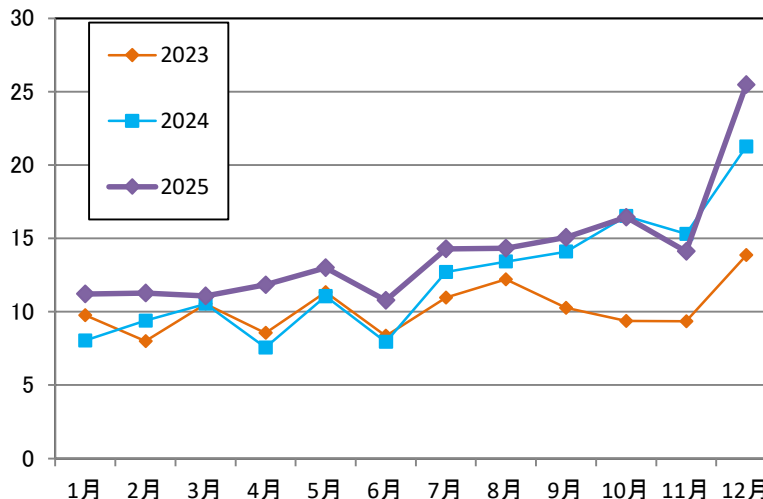
## 住宅販売戸数(12月)

(1)12月の住宅販売戸数は254,777戸で前年同月比19.8%増となった。

(2)新築が96,690戸(前年同月比26.2%増)、中古が158,087戸(同16.2%増)。

(3)住宅ローンでの購入は29,149戸(前年同月比25.2%増)、その他が225,628戸(同19.2%増)。

データ:統計庁 単位:万戸



※本資料は、当館がトルコ政府発表資料を取り纏めた参考資料であり、当館がその正確性等を保証するものではありません。